

令和4年度 門真市立総合体育館指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和3年度

施設のサービス水準の視点コメント

指定管理期間最終年度である令和3年度は、前年度から引き続き新型コロナウイルス感染症対策に苦慮しながらも、開館期間中、自主事業等の継続と感染対策の両立に取り組んだこと、また、各室場で不具合が出ている床についても、根本的な対策が打てない中、日々の点検と一時的な修繕対応で開館を続けたことを評価した。施設利用者の声にこたえて多目的トイレにベビーチェアを設置した柔軟な対応についても、利用者ニーズに応えた良い事例と認識している。

収支状況 コメント

収入については、新型コロナウイルス感染症対策に伴う休館・時短営業の影響により、年間利用者数目標・利用料金収入が前年度に引き続き目標には届いていない。支出については館内外全扉開放にともなう室温維持のための光熱費増大や施設修繕料等のやむを得ない支出が存在する中、前年度より支出を抑え、自主事業の充実により利用料収入ををふやしたことで、収支改善をしたことは評価するとともに、今後も継続を期待する。

感染症対策 コメント

本市の新型コロナウイルス感染症の拡大防止にかかる要請について、速やかに対応できていた。また、開館中にも従業員への指導はもちろん、利用者に対しても丁寧に説明を実施し、ランニングマシンへのアクリル板設置なども行い、結果として、クラスターの発生もなかった。今後は、新しい生活様式を取り入れたウィズコロナの体育館運営に期待する。イベントについても、感染状況を注視しつつ、利用者ニーズに応じて開催を引き続き検討してほしい。

市による総合評価 コメント

アンケート調査の結果から、昨年に引き続き、総合体育館に対する施設利用者満足度は、高い評価を維持することが出来ており、市が期待する施設運営がされていると判断する。
かどま市春季スポーツ・レクリエーションフェスティバルでは、感染者数の上昇と重なったことで中止したが、有名人の協力を得たスポーツ教室の開催など、本市社会体育と青少年の健全育成の観点でも、貢献することができたものと認識する。
一部の室場の稼働率が低い状態については、引き続き改善を期待する。
今後は、施設の新型コロナウイルス感染症対策に取り組みつつ、今年度実現した施設の利用方法をわかりやすく解説した動画に加えて、スポーツ需要を掘り起こす、運動の体験動画など、本市社会体育の継続に寄与するオンライン配信などについても積極的に取り組んでほしい。
これらの理由により、概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされていると判断し、総合評価を「B」とした。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった